

害虫被害報告書

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止





ご 注 意

この本は虫姦がメインとなっておりますので

- 虫姦や異種姦が苦手な方には不向きとなっております。
 - お気に入りの花騎士がひどい目に遭う可能性があります。
- 読み進める場合は以上のことをご了承の上でお願いします。

前書き

こんにちは和泉ゆきるです。
前回まではイチャラブかいてて
突然の路線変更で戸惑うかもしれませんが
こっち方面も好物という事で。

花騎士の世界は蟲姦が捲りそうな世界観でありながら
オフィシャルは団長との寢室しかないの
ここは二次創作で描くべきじゃろ
というのがこっち方面に振った原因です。
まあオフィシャルで今の方向性からの蟲姦は人選びすぎるので
公式は今の団長とのいちゃいちゃ路線でええとおもいますが。

今回の本は害虫が繁殖目的等で性的な牙を向けてきたら
どういう事案が起こり得るかをハードだったりゆるかったりの形で
描いてみました。
思いついたシチュをフリーダムに突っ込んだので
あまり一貫性はありませんご了承ください。

・・・それにしても花騎士はあれですね、
作画カロリーがなかなか…きつい…
夏も花騎士で申し込んでるので
もうちょっと余裕持った作業時間がほしいところ…

それでは本編どうぞ

今回の被害者目録

- 被害者：オジギソウ 害虫：ナメクジ
- 被害者：ミスミスそう 害虫：昼
- 被害者：レシュノルティア 害虫：ハエ
- 被害者：ハス 害虫：蚊

団長様！

大変厄介な害虫が確認されました！

またか…
どんな害虫だ？

害虫の名前は「コダネモチイ」

小糸？

いつもながら危機感の薄れる
ネーミングセンスだな…

あ、軽く見てますね
団長様？

コダネモチイはその名の通り繁殖特化の害虫でその力は加護貫通して花騎士すら孕ませるといいます！

は？花騎士を孕ます!?!
な…なんちゆう害虫だ!
ただ事じゃねえ滅ぼしてやる!

※折角ですがコダネモチイは今回割りと死に設定です。

はい！ぜひともお願いします！

わかってる情報としては他の虫に寄生して発情させ、その虫の繁殖方法に便乗してふえるということです。

突然暴走したずのは寄生された虫、被害報告書お渡ししますので参考どうぞ

ん、わかった
どれどれ…

害虫被害報告書

オジギソウ

討伐直後の休眠状態の時にナメクジ型に襲撃された。



オジギソウが襲撃に気づいた時にはほとんど身動きが取れなかった。



高速で打ち出された舌が動揺していたオジギソウの口に突き刺さる。



続けて大量に体液が注ぎ込まれた



体液には神経を過敏にする
覚醒作用があった

触られるだけで達してしまいそうなの
強烈な刺激がオジギソウの脳を焼く



だが害虫は容赦しなかった。

消化酵素で邪魔な線維を解かしながら
獲物の体をほぐしていく。



それはわかってるかのよう
に敏感な部分を攻めた





オジギソウはただでさえ敏感な花騎士である。

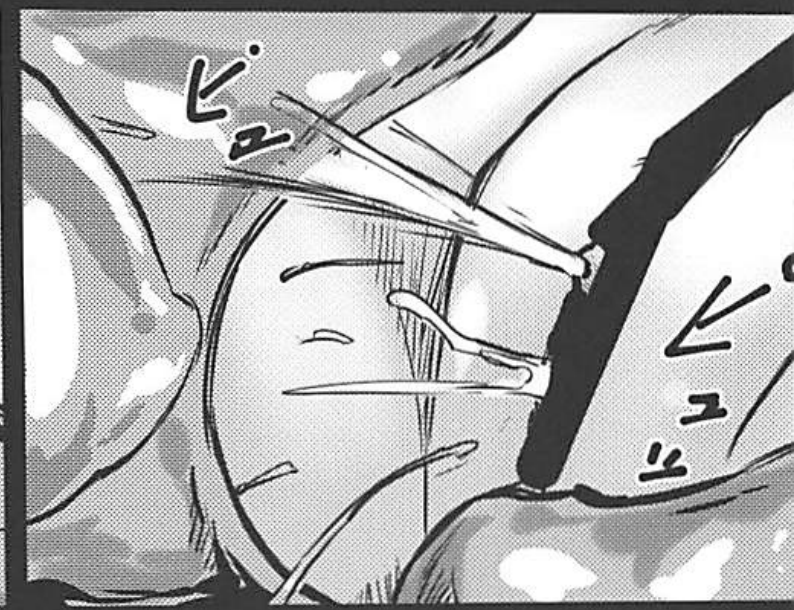
覚醒させられた神経で
素肌の上から全身を包み込むような

愛撫の嵐

それは一瞬で何十回と達してしまふような快感を叩き込んだ。



飛びそうな意識を必死に
つなぎとめる
オジギソウだったか



潮吹き中に挿入という
乱暴な追撃に風前の灯火であつた

側頭部から伸びたナメクジの産卵管は
ゼリーののように柔らかく
押し込むだけで奥へ奥へと容易に進入し、
下腹部を醜く変形させた。

子宮底を確認した
ナメクジは一瞬力むような反応を見せ

射精した

ユホ

半透明の管の中を流れていく
白濁した粘液の塊が

子宮底に叩きつけられる一部始終を
見せ付けられたオジギツウは

絶望に心がへし折れた



さらに子宮内の精子をかき回して
活性化させるナメクジ



精子が泡立つほど
激しくかき回されたが
失神したオジギソウはもはや
何の反応も返さなくなっていた

…なお生殖行動はつづく
その執念めいた異常性こそ
コダネモチイ症の
特徴といえる。



—発見



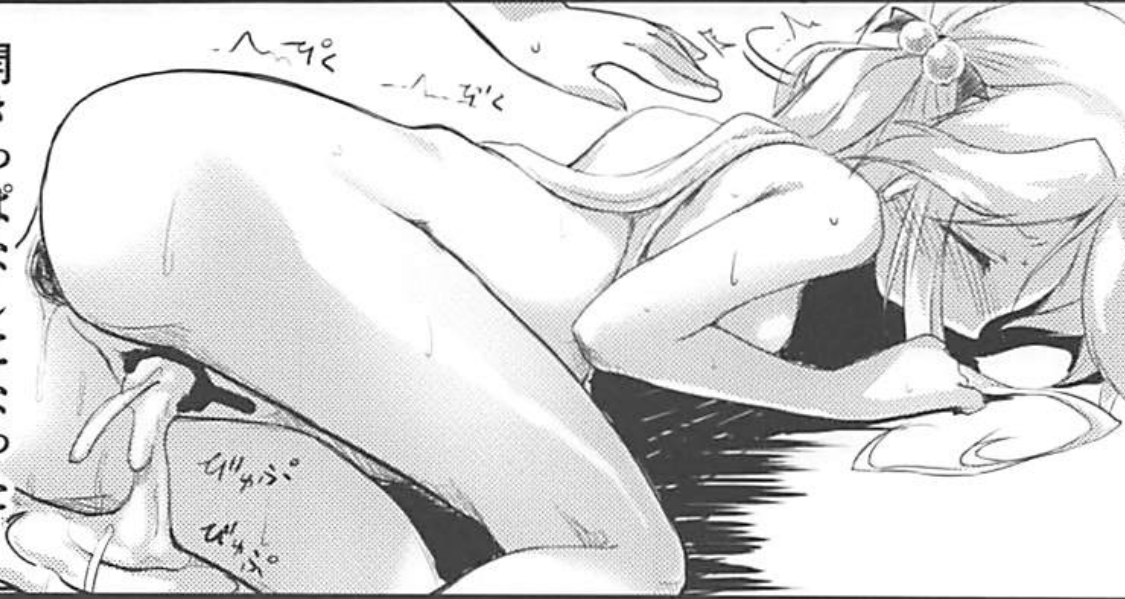
発見されたオジギソウは

すでに何回目かの
出産を終えてなお
身籠っていた



命こそ失わなかったものの
重度の脱水症状、
絶頂癖のついた神経過敏

開きっぱなしになった
膣と肛門等
目を覆いたくなるような
爪あとを残してしまった



彼女は現在施設の病院で療養中である。

身体も決して軽くないが
精神的なケアが今後必要不可欠と
報告を受けている。



訓練で沼に入っている時
蛭型に寄生された模様。

いやいや
こんなのおかしいですって…

これじゃまるでおちんちん
はえてるみたいじゃないですか…

あまつさえ見せびらかすような構図に…
いやいやまずいですって！

誰かに見られる前に
とらないと…

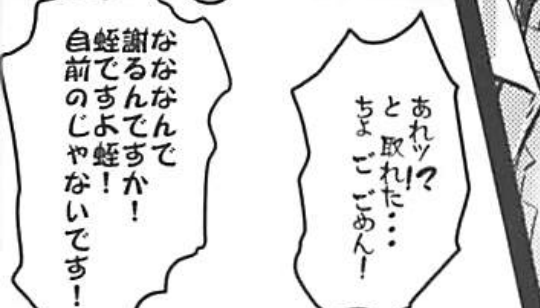
んんっあっ

だ、だめえ…
力こめらんには

ううっ
こいつなんてとこに
食いついて

くっ

じゅ



スケッチ中突如凶暴化したハエ型害虫に襲われたとのこと。

覆いかぶさるように襲撃、仰向けから体勢を立て直せないまま脚で手足を押さえつけられた。

本能だろうか、むき出しの産卵管は膣の位置を瞬時に探り当て

下着の上から力任せに挿入、

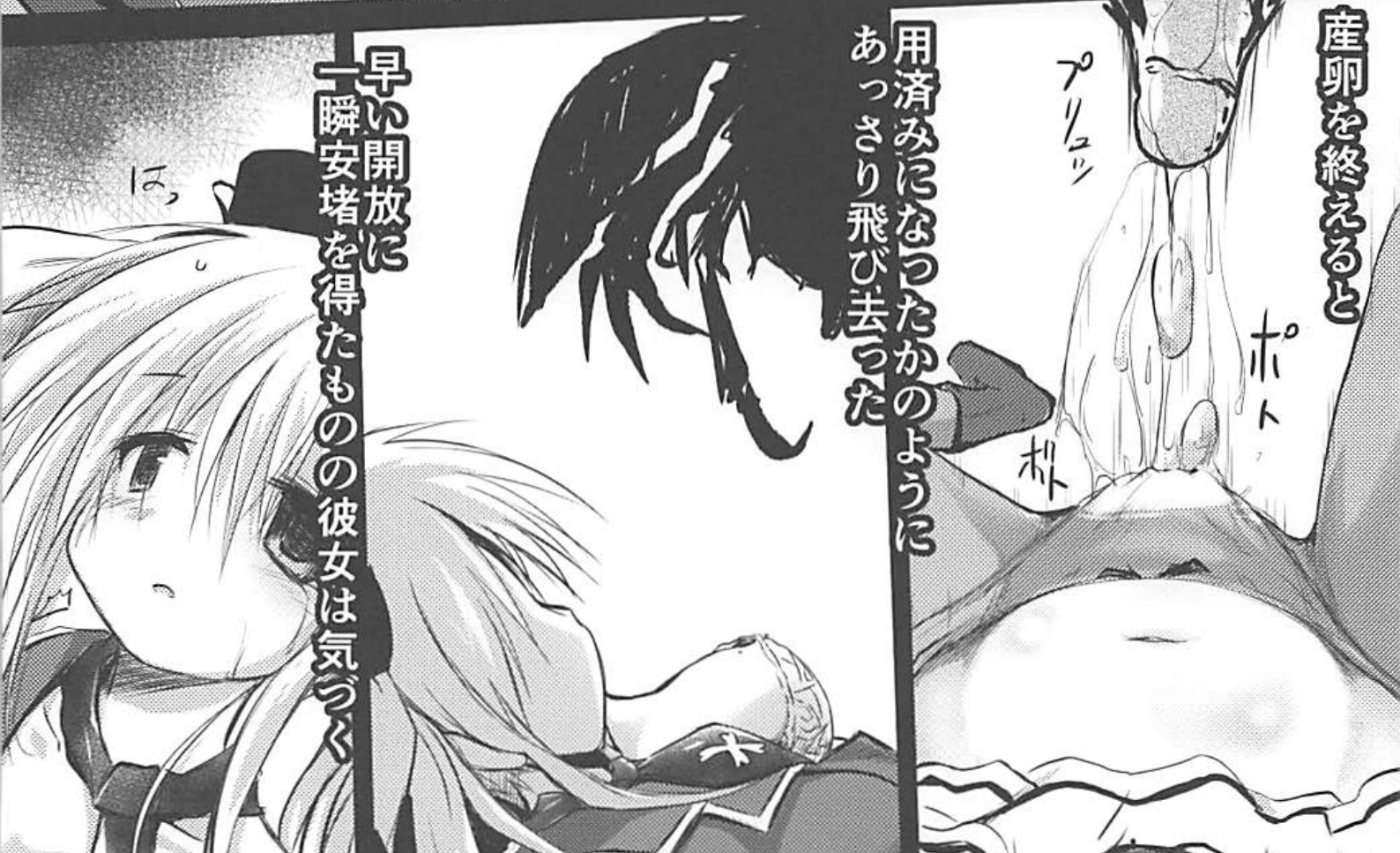
そして押し付けるように膣内に産卵



産卵を終えると

用済みになったかのように
あっさり飛び去った

早い開放に
一瞬安堵を得たものの彼女は気づく



あの種は託卵するタイプ



…いけない!

はやく
卵を掻き出さない!



—それも

卵から放たれるフェロモンで
不特定多数のオスを集め、
遺伝子競争させる種であると。



寄ってくるのが…
早すぎる…

う…そ…

ハエの輪姦パーティーが始まった。

膣にマーキングされてる以上
全員がそこに精液を吐き出していく事は
決定事項であった。

逃げようとしても押さえつけられ
種付けされる。

子宮内の精液がどれだけ
入れ替わったかもはわからない

自分の精子で他のオスの精子を
押し流すように

そして宴が終わった後には……



精液溜りに打ち捨てられる
子宮をパンパンに張りしめた
彼女の姿があった



彼女も現在療養中となっている。



押し込まれた下着が膜となり
卵が着床しなかつたのは
不幸中の幸いといえるが

乱暴に扱われた身体や性器が
今後元に戻るかは不明である。

ハス

討伐時、蚊型害虫により
罹患した模様

刺し跡は模様のように
なっており、これは現在も
確認できる

…ああ…

これから
演説だというのに

討伐自体は成功しており
ある程度の治療も済んでいるが

ぐ…
耐えろ…
前回と同じ轍を
踏むわけには…

感染したと思われる
ミクロフィラリアが
発作を起こす

発作は不定期且つ劇症型

うう、だめだ
火照って来た…

股間が濡れている気がする

。。
動く時に太ももを
すり合わせてしまう

その症状は体温の上昇
感覚の鋭敏化
耐え難い性衝動



ああ…駄目だ駄目だ駄目だ!!

この瞬間棄てられる卵子
に気持ちか持っていかねそうになる!!

何でも山の山から孕みたくなる!!

諸君!私実は雌豚だ!!
この卑しい穴に子種が欲しくてたまらない!!
だれでもいい穴に突っ込んでかき回して
今すぐここに突っ込んでかき回して
子宮をつぶして満たしてくれ!!

…言えるか!!
私には立場があるんだ!!
いくら病といえどそんな痴態晒せるか!

すまないカキツバタ
少し、休む



おちゅん



はあはあ…
お落し着いた…

ぐっ…しかしいつみても
大きくてグロテスクな代物だ…
しかしこのサイズでなければ
おさえられん…自分が嫌になるな

こんなものが私の
だ、大事なところ…を
慰めているなど…

大事な演説放ってまで
これに腰ふる事を
民が知ったら
どう思うだろうか…



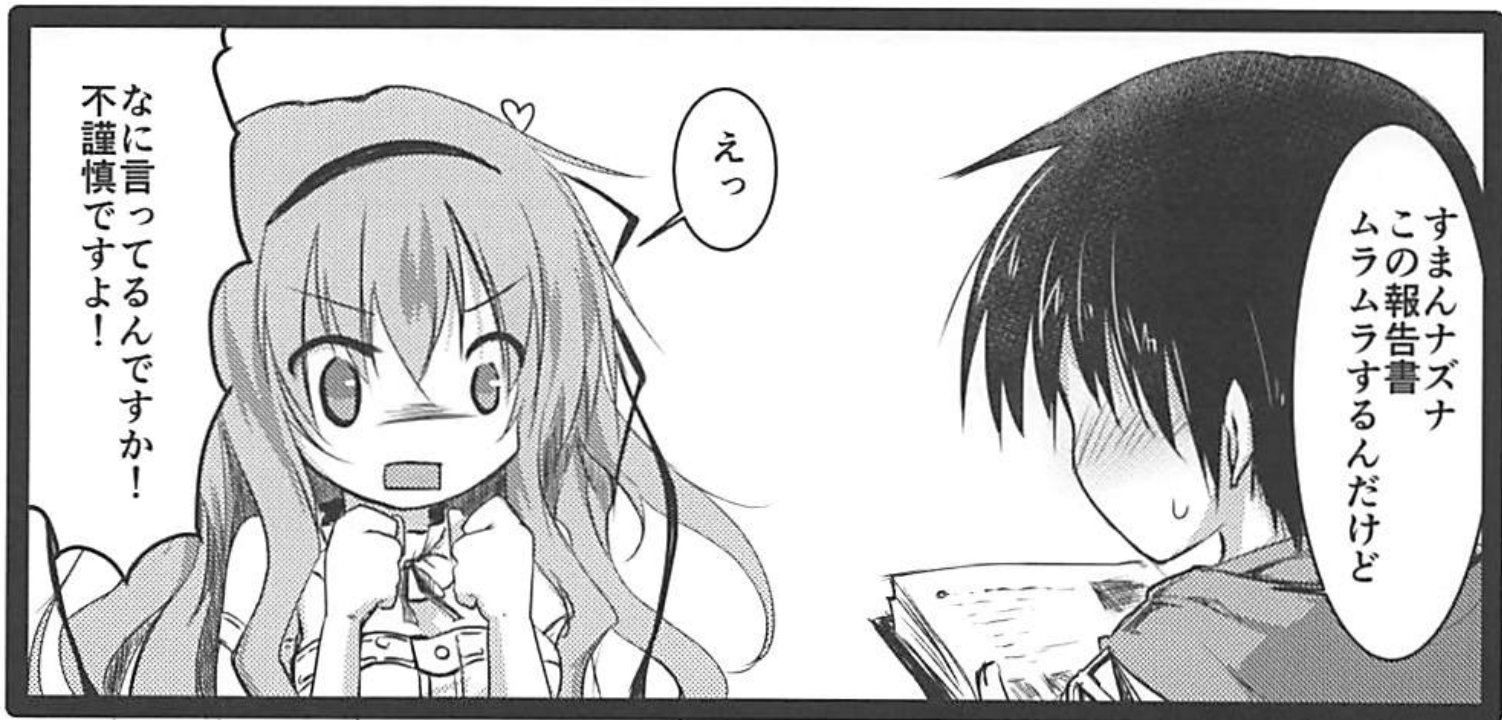
…いつまでも
このままではいかん

カキツバタにいつて
衝動をちらせる
アイテムを手配してもらおう



カキ。





あとがき

ということで蟲姦本題一段でした。
うーんこのやらかし!表紙後回しにしてたら間に合わなくなったので
本編カットの使いまわしというこの苦し紛れの方策を・・・
フルカラー印刷が勿体無さ過ぎる・・・今後同じ轍を踏まないように気をつけないと。
で、蟲姦についてですが苗床系はかなり救い薄いです。
改造や欠損みたいなどこまで行くとまたジャンル変わるけども
つかい倒されてぼろぼろというのは割とアリだったりします。
ちなみにひどい目に遭ってるからこのキャラ嫌いなのかとかおもわれるかもしれませんが
サディスティックなアレです。
好きなキャラ、汚しちゃいけないようなキャラをあえて墮とすという背徳感的な感情ですね
イチャラブも救いのない陵辱もどっちでもいけます。
(あんま主張するような事でもないが・・・)
次は夏コミでまた花騎士で本を作る予定です。
エノテラで申し込んでるけどどういう方向性にするかは思案中。
害虫被害報告書は第二段の可能性もありつつ、あんまい反応ないようであれば
そういうのは控えるのも考えつつ、です。
それではここまでみていただいてありがとうございます。
また機会があれば!

余談:本編2Pしかないミスミソウですがパパがやたらはやしたがっていたので
ネタ便乗ではえてる風なネタとして採用しました。
何でこんな特殊性癖本でかいてしまったのか・・・

奥付

誌名:害虫被害報告書
著者:和泉ゆきる
発行:鈴鳴堂
発行日:2018/04/22
印刷:ねこのしっぽ
twitter: |_yukiru
pixiv: 144720

※本作品はフラワーナイトガールの二次創作です。
※本作品の無断転載・アップロードはおやめください。

